

e-dream-s 通信

No.61 発行：2005年11月13日 特定非営利活動法人 イー・ドリームズ

目次

- | | | |
|-------------------------|------|-------|
| 1. 精神老化のリスクマネジメント | 辻莊一 | p. 2 |
| 2. 海の風色：最近の五島のニュースから | 井川好二 | p. 5 |
| 3. オンタリオ州教育事情；カナダ滞在記（2） | 中川房代 | p. 12 |
| 4. リアルの威力 | 塚本美紀 | p.14 |
| 5. @aglance の使用例紹介 | 道面和枝 | p. 15 |

精神老化のリスクマネジメント

辻 莊一

スタンドの光で本を読んだりするのが辛かったり、カードに書かれた小さな字やマンガの細かい書き文字¹が見えにくいなどの状態がかなり長い間続いていましたが、最近とうとう重い腰を上げて老眼鏡（カッコ付けて言えば Reading Glasses）を導入しました。私の老化の兆候はもちろんこれだけではありません。顔のしわや白髪も増えた上に子供からは「最近、おとうさん髪が毛薄いんじゃない？」などと言われたり、徹夜²したりする体力もなくなってきたりで、オッサンからジジイへの移行の兆候多数であります。

サプリメントや運動などの対策を取ってある程度遅らせることはできたとしても、肉体については老化そのものを止めることは出来ないので、うまく付き合っていくしかありません。

しかし一番怖いのは脳や精神の老化です。なにしろ外観からは分かりにくいですから。主観的には30歳ぐらいから老化（ひょっとしたら成長も）していないつもりですが。何かテストの様なものはないかと思ってちょっとネットで調べてみると、脳についてはこんなのがありました。

脳

1. 目の前の人の名前を思い出せないことがある
2. 「あの人」「あれあれ」などの指示語が会話に頻出
3. つり銭の計算で指を折って数える。
4. 運転中話しかけられて返事ができなかった
5. 感動した映画のあらすじをうまく紹介できない

女性向けのサイトなので私にとってはちょっとずれているところもありますが、いくつか当たっていることもあって、心配になります。最近なかなか人の名前が思い出せなくなっているし、新しい固有名詞も覚えにくくなっている。ニンテンドウDSを買って「脳トレ³」でもやろうかなと思ってしまいます。

次に精神について

¹ マンガの吹き出しは通常活字であるが、書き文字とは通常マンガ家が吹き出しの外や欄外に小さく自分の字で書き込んだものをいう。

² この「徹夜」は、一晩起きているだけではなくて、そのあと昼も寝ずに活動する、という意味。

³ <http://www.nintendo.co.jp/ds/andj/index.html>

精神

1. 誰にも会いたくないと思う日がある
2. ついついコンビニに立ち寄ってしまう
3. 些細なことで人と口論することがある
4. ここ数年新しい飲食店を開拓していない
5. 異性というより同姓同士のほうが楽しい

精神の老化とはひと言でいえば「^{かたく}頑なに」なること。視野が狭くなり、人の意見に耳を貸さなくなってしまうことも。硬直した精神は、ストレスに弱くなることでもあります。これでは心楽しく日々を過ごせなくなってしまいます。新しいことにトライしないから、体の諸機能も衰えます。

これについてはほとんど当たっていないので大丈夫のような気がしますが、だからと言って安心できないのは、精神の老化が客観的に把握しにくいからです。自分が「年を取ったなあ」と自覚出来れば対策の建てようもありますが、自分が「^{かたく}頑なになった」、「人の意見に耳を貸さなくなつて」、「ストレスに弱くなった」、「新しいことに挑戦しなくなった」かどうか、なんてことは自分では分かりにくいものです。また老化した精神はおそらく自分に都合よく判断する傾向が強いはずですから、一旦精神が老化すればするほどその老化は認識されない可能性が大きいと言えるでしょう。

ということは、偏屈ジジイにならない唯一の対策は精神が老化しないように予防策をとることになります。具体的には、出来るだけ色々な人と会い、何となくコンビニに行く様なことは慎んで目的を持って行動し、些細なことで頑固に自分を主張せず、日常生活の小さなことで新しい楽しみを発見するように努める、ということになりますか。

ただ、これを一人で常に心がけるのは結構難しいですから、精神老化に対するリスクマネジメントを考えれば、常に外部からの刺激をうける環境に自分を置くというのが賢いやり方でしょう。具体的には、新しい人と会ったり、新しい経験をしなければならなかったり、自分のわがままだけでは物事が進まなかったりする、そしてまたその体験が楽しい様なそんな環境に自分を置くということになります。そうすれば自分で意識的に努力しなくても精神の老化を防げるわけです。体力保持のために車が行けない坂の上に住む様なものでね。

これは手前味噌ながらイー・ドリームズそのものではないですか。例えば、私はもともと旅行が好きではありません。知らない場所に行くのが億劫な質です。新婚旅行にハワイを選んだのも、こんな機会でもなければ海外旅行なんて面倒くさいことは二度とすることはあるまい、と思ったからです。偏屈ジジイになる素質十分な性格なわけですが、そんな私

が結果としてここ何十年かで旅行は人よりたくさんすることになったのはイー・ドリームズ(そしてその基盤となった ACROSS)のおかげであって、自分一人で思い立って行った旅行なんてのは皆無です。

もちろんイー・ドリームズの設立趣意書には会員の精神老化の防止なんて書いてありませんが、結果として役立っているのも事実で、イー・ドリームズは精神老化予防の有望な選択肢の一つというわけですね。

海の風色⁴：最近の五島のニュースから

井川好二



五島の夕空（三井楽の海岸 Photo by Koji Igawa）

かつて、遣唐使船団が旅立っていった西方を臨む

最近の出来事から、長崎の五島列島に関連したものを取り上げて、日本と世界を考えるきっかけにしたい。五島へは、今年(2005年)の八月、盆過ぎに訪問し、ほんの三日間滞在しただけだが、歴史的要素、現代的事象ともに興味を感じるところが多かった。

むろん、世界と日本は、「一蓮托生⁵」に繋がっていて、日本の西の果てもすでに世界の海。黒潮の支流である対馬海流⁶が滔々と北上し、昔からグローバルな風が吹いている。五島は歴史の交差点、過去と現在が、すれ違うポイントでもある。

⁴（草木などの動きで知られる）風の動き。また、その趣。かぜいろ。玉葉集秋「八重葎秋の分け入るを」[株式会社岩波書店 広辞苑第五版]

⁵【一蓮托生】*いちれんたくしょう* = 一蓮託生。故事 (1)〔仏〕同じ心で念仏を唱えれば、死後、極楽で同じ蓮華^{いんげ}（はすの花）の上にもまれること。(2)みんなが同じ行動をし、運命をともにすること。[漢字源]

⁶ つしま かいりゅう【対馬海流】黒潮の一支流。琉球列島の近海で分岐し、九州の西を過ぎて日本海に入り、本州および北海道の西岸を経て樺太の西岸に達する暖流。対馬暖流。[株式会社岩波書店 広辞苑第五版]

その五島をとっかかりにすることで、見えてくる世界や日本は、やや東支那海寄り、アジア風なのかも知れないが、ちなみに、それも一興。西向き一辺倒では、バランスが悪い。

Part 1. 東支那海、波高し



池田城（福江城）搦手門（五島市 Photo by Masako Yamada）

豊饒として現存する旧藩時代の守り

数多くの島からなる五島列島の主島、福江島の中心にある福江市は、去年、付近の町村と合併して「五島市」となった。いわゆる、「平成の大合併⁷」の一環であるが、もと肥前福江、五島藩 1 万 2 5 3 0 石の城下町。その五島市の、小振りな城下町の街なみが途切れる辺り、福江川の橋のたもとに、「明人堂（めいじんどう：俗称めーじんさー）」がある。

室町末期、「王直⁸（おうちよく）」と云う倭寇のボスであった明人⁹、つまり中国人の屋敷

⁷ 平成の大合併〔地方自治〕約 3200 の市町村を 1000 程度に再編しようとする「平成の大合併」を、政府主導で行おうとするもの。ただし、「平成の大合併」は、1953（昭和 28）年から 56 年にかけての「昭和の大合併」が政府主導で 9868 市町村を 3975 市町村にまで削減した国による強力な合併推進と異なり、あくまで「自主的」合併を強調している。しかし、合併特例法の期限が 2005（平成 17）年 3 月までであることから、「自主的」という建前は維持しながらも、01 年 3 月に「市町村合併支援本部」を発足させ、実際には、政府主導の再編を加速させている。合併加速の背景には、国ならびに地方の財政悪化、特に、この 10 年間で経済対策として公共事業を増やし、地方負担を重ねてきた結果による地方財政の疲弊などがある。[現代用語の基礎知識 2002 年版]

⁸ おうちよく【王直】明代の密貿易業者・海賊の首魁。安徽歙県の人。日本の平戸・五島などに拠って倭寇を率い、明の沿岸を掠奪。明の征倭総督胡宗憲の謀略によって誘殺された。（～1557）[株式会社岩波書店 広辞苑第五版]

⁹ 明【みん】漢民族がモンゴル人による征服王朝元を倒し、中国復興をめざした王朝。1368

跡だと云う。

最近、復元されたと見えるが、白い壁と、南中国風に「うだつ¹⁰」が上がった屋根が、川沿い植えられた柳と、よくマッチしている。王直が、祖先の霊を祭る廟堂として建てたのがこの明人堂の祖形といわれ、「卵塔形の石碑と玉法童女、生浄土と刻んだ石碑が併祀されている。この堂下に7歳の童女が生きながら成仏したためと言われ、唐人町一帯の火鎮めの神として尊崇されている¹¹」という。また、この付近には、明より伝わったとされる、まわりの石組みが六角形の「六角井戸」と云うのもある。



明人堂（長崎県五島市 Photo by Koji Igawa）

白壁に卯建の南中国風が柳に映える

1644。初代皇帝の朱元璋(洪武帝)から3代永楽帝までは激しい抗争もあり内政は安定しなかったが、基本的には宋代の中央集権的な官僚機構をモデルにした皇帝独裁制をめざした。北虜南倭といわれるモンゴル人による侵入と沿岸地域の倭寇に苦しむ一方で、積極的な対外政策もとられ、永楽帝の時代から始まる鄭和の東南アジアから東アフリカに及ぶ大遠征など、さまざまな機会に各地の政権に明への朝貢を促した。東アジアでも、琉球の3王朝(三山)・朝鮮などは明の冊封さくほうを受けて国交を結んだ。日本も、九州を拠点とする征西将軍懐良かねよし親王の勢力が洪武帝から日本国王良懐として承認され、ついで建文帝から永楽帝の時代にかけて足利義満が日本国王に冊封され、以後室町幕府は義持時代を除いて明と国交を持つようになった。豊臣政権による文禄・慶長の役では明は朝鮮に援軍を送り、日本軍と戦った。また、明の滅亡に際し、鄭成功などの勢力は江戸幕府に救援を求めた。[岩波日本史辞典]

¹⁰ うだち (1) 梁はりの上に立て棟木むなぎを支える短い柱。うだつ。和名抄 10 (2) 妻壁を屋根より1段高く上げて小屋根を付けた部分。(3) (「卯建」とも書く) 江戸時代の民家で、建物の両側に「卯」字形に張り出した小屋根付きの袖壁。長屋建ての戸ごとの境に設けたものもあり、装飾と防火を兼ねる。(4) 民家の妻側にある棟持柱(むなもちばしら)。[株式会社岩波書店 広辞苑第五版]

¹¹ <http://www.fsinet.or.jp/~fukue/sp/tyuusingai.htm> より。

「六角井戸」は、長崎県が選んだ「長崎文化百選」の一つで、県のホームページでは、次のように説明されている。

天文9年(1540)、当時、東シナ海を舞台に貿易商として活躍していた明国の王直は、通商を求め福江に来航した。財政に窮していた藩主宇久盛定は喜んで通商を許し、城下(江川城)の高台に居住地を与えた。これが現在の唐人町である。その際、王直ら明国人が飲料用水として、また船舶用水として造ったのがこの六角井といわれている。井戸枠を六角形に板石で囲み、井戸の中も水面下まで六角形の井壁が板石で造られているため、ちょうど六角柱を地中に建てたような井戸である。川岸近くにあるためか、井戸として使われなくなった今でも満々と水をたたえ、枯れることはない¹²。



五島市内ある史跡「六角井戸」(Photo by Fusayo Nakagawa)

明より伝わったとされる六角形の石組が珍しい

王直は、号を「五峰」といい、16世紀半ば、この海域で八面六臂¹³の活躍した。経済的に逼迫していた五島藩の領主宇久盛定が、二つ返事でお膝元の福江に住居を提供するほど、この密貿易人は羽振りがよかったのだろう。ちなみに、宇久家は、豊臣秀吉による朝鮮出兵の際、「五島」と改名する。また、王直はその後、平戸¹⁴にも居館を持ったと伝えられる。

¹² <http://www.pref.nagasaki.jp/bunka/hyakusen/goto/037.html>

¹³ はちめんろっぴ【八面六臂】一人で何人分ものめざましい働きや活躍をすること。「面」は顔、「臂(ひじ)」は腕の意。八つの顔と六本の腕を持つ仏像の姿から。「三面六臂」とも言う。〔例〕八面六臂の大活躍。〔故事ことわざ辞典〕

¹⁴ 平戸【ひらど】長崎県北西部の平戸島を中心とする都市。16～17世紀ヨーロッパ船との貿易で繁栄した肥前の港町。領主#松浦氏。1550(天文19)ポルトガル船が初めて来航、64(永禄7)まで入港した。その後84(天正12)スペイン船が来航。1609(慶長14)オランダが、続いて13年イギリスが幕府より貿易を許され商館を設立。16(元和2)長崎と並んで黒船・イギリス船の貿易港に指定されたが、23年イギリスは商館を閉鎖、日本から撤退した。41(寛永18)オランダ商館がポルトガル人追放後の長崎出島に移転させられ、対外貿易港としての活動に

1593年、種子島に漂着したポルトガル人が、初めて日本に鉄砲をもたらしたとされるが、そのポルトガル人たちをジャンク¹⁵で案内したのも、この王直であったと云う¹⁶。尤も、王直は、西洋人たちを居館のあった五島の福江に案内しようとしたが、嵐のため漂流し、種子島へ着いたとも云われる。

司馬遼太郎¹⁷は、王直について、以下のように記している。

これは科挙の試験に落ちた人物で、志を海上にもとめた。といえは聞こえがいいが、明は、歴世、海禁の国であったから、かれらが海上密貿易者になったということは、表通りを歩けない人物になったということでもあった。事実、かれの生涯は、明の官憲に誅されることによって終わった。(p. 238)

この「海の英雄」、倭寇の王直が、その死後450年経った今年(2005年)、日本と中国の両国で、俄に注目を浴びることになった。2月5日、朝日新聞の国際面に、王直の出身地である中国安徽省南部の都市、黄山市¹⁸での出来事として、次のような記事が掲載された¹⁹。

16世紀に日中の密貿易業者を率いた中国人で、日本の海賊「倭寇」の頭目として明の政権に処刑された王直(?~1557)の墓碑が1月31日、安徽省黄山市で壊された。王直にゆかりのある長崎県福江市(現五島市)の有志の寄付で、4年前にできたものだった。壊したのは南京市の大学助教授(37)ら2人。「民族の裏切り者の墓をなぜ日本人が整備するのか」と話しており、根強い反日感情もからんで賛否両論を巻き起こしている。

幕を閉じたが、平戸藩の城下町として明治維新に至る。1955年市制施行。[株式会社岩波書店 岩波日本史辞典]

¹⁵ ジャンク【junk・戎克】中国およびその周辺特有の船の総称。特定の型式の船ではない。小形の船はサンパン。[株式会社岩波書店 広辞苑第五版]

¹⁶ 鉄砲伝来【てっぽうでんらい】1543(天文12).8.25、種子島にポルトガル船が漂着し、鉄砲(火縄銃)を日本に伝えたとするのが通説。領主種子島時堯が入手し、その製法を学ばせた。鉄砲は畿内に伝わり、根来ねごろ(紀伊)・堺(和泉)・国友(近江)などでも大量生産されるようになった。従来の武器に比べて破壊力が甚大であったので、戦国大名の合戦に多用され、合戦のあり方を大きく変化させた。なお倭寇が鉄砲を伝えたという説もある。[岩波日本史辞典]

¹⁷ 司馬遼太郎(1984/1993)「街道をゆく22：南蛮のみち」東京：朝日文庫。

¹⁸ 黄山市は1983年に設立された新しい都市で、中国安徽省の南部にある。屯溪、黄山、徽州の3区と休寧、歙県、イ県、祁門の4県を管轄している。美しい黄山をもって有名な観光地である。特に古代そのままの民居、牌坊(鳥居)、祠堂、橋、街道などは観光客を魅了している。主な観光土産には歙硯、徽墨、枇杷、黄山の毛峰茶などがある。省都の合肥までは194km離れており、黄山空港は北京、上海、広州、深セン、香港など10数の路線を開設している。上海から直行の汽車もある。

<http://www.cnta.or.jp/cities/huangshan.html>

¹⁹ <http://lu88.blog6.fc2.com/blog-entry-12.html> より。

<http://www.nagasaki-np.co.jp/press/mizusora/2005/02/06.html> も参照。

この墓は、黄山市と交流のあった旧福江市（現五島市）の商工会議所の代表団が、「福江港発展の礎を築いた王直の足跡を辿ろうと」先年、黄山市を訪問し、荒れた墓を発見、修繕のため寄付を募り、2001年4月に整備が完了したものである。犯行におよんだ助教授らは、斧と金槌を使って、寄付した日本人12人の名を刻んだ「芳名塔」をたたき壊し、黄山、福江両市の交流を記した墓碑の文字を削ったと云う²⁰。

今年の1月末と云えば、中国で「反日運動」が本格化する直前。歴史教科書問題、日本の国連安保理常任理事国入り反対などで、中国における「反日運動」が吹き荒れ、日本領事館、日系企業、日本料理店などが、暴徒化した民衆に襲撃されたり、日本製品の不買運動などが起こったのは3～4月であり、この黄山市での事件がその「反日運動」の前哨戦であったことは明らか。燻っていた火種の一つ。南京市在住である犯人が、わざわざ黄山まで出向いて犯行に及んでいる点も、旧日本軍による「南京大虐殺²¹」を思い起こせば、その動機もはっきりする。

それにしても、福江港発展の礎を築いた「恩人」の墓を、荒れたままに放っておかず、寄付を募って修復した日本人の「善意」と、「死刑になった漢奸²²の墓を、日本人が建てるのは中国人を見下した不誠実な行為」とする中国人の憤り。

その落差が、そのまま日本と中国の文化の違い、あるいは「歴史認識」の違い、だとは思わないが、その差を埋める努力を怠らないことが、両国にとって、今後ますます重要になってくる。

良かれと思って為した慈善行為が、傲慢な独善ととられるなどとは、福江市商工会議所訪中団としては、思っても見なかったであろう。

だから、教育に課せられた役割は大きい、と云わざるを得ないのである。

五島から見える日中関係として、先日、報じられたニュースから付け加えれば、11月9日付けの産経新聞²³によると、

航空自衛隊の中国軍機に対するスクランブル（緊急発進）が急増し、今年度上半

²⁰ <http://blog.livedoor.jp/kingcurtis/archives/15460718.html> 参照。

²¹ ナンキン だいぎやくさつ【南京大虐殺】日中戦争で南京が占領された1937年12月前後に南京城内外で、日本軍が中国軍の投降兵・捕虜および一般市民を大量に虐殺し、あわせて放火・略奪・強姦などの非行を加えた事件。[広辞苑第五版図版付き]

²² かん かん【漢奸】中国で、敵に通じる者。裏切者。売国奴。[株式会社岩波書店 広辞苑第五版]

²³ <http://news.goo.ne.jp/news/sankei/seiji/20051109/m20051109006.html>

期（四・九月）だけで計三十回あったことが八日、空自の内部資料で明らかになった。十月以降も数回あったため、対象機の国別集計を始めた平成七年度以降で、過去最多だった平成十年の三十回を既に超えた。中国がガス田開発を進めている日中中間線付近で、中国の洋上哨戒機 Y 8 X などによる周回飛行が続いているため、空自幹部は「交信、電波情報を収集している」と分析している。

五島には、そのスクランブルした自衛隊戦闘機を誘導するレーダー基地がある。福江島の北端、五島市三井楽町の京ノ岳（183メートル）に航空自衛隊第十五警戒隊福江島分屯基地である。波高い東支那海に面し、西部防衛区域の「西の要衝」として、日本の「西の空」を24時間レーダーで監視し、中国機など不審機を発見した場合、西部航空方面隊の築城（つき）基地（福岡県）新田原（にゆうたばる）基地（宮崎県）から緊急発進する戦闘機を、誘導する施設である²⁴。

この情報戦の最先端基地の存在も、五島から見える日本である。この8月に3日間滞在した間にも、スクランブルがあり、誘導が行われたのかもしれないが、この静かな情報戦に気づきもしなかった。



京ノ岳山頂にある4種類のレーダー・アンテナ群²⁵
どこか宇宙基地を思わせる

とはいえ、遣唐使や倭寇の昔から波高い東支那海は、海底油田やスクランブルで、今だに、波高い海なのである。(Friday, November 11, 2005)

²⁴ <http://www.dii.jda.go.jp/asdf/seikeidan/15kei.htm>

<http://www.dii.jda.go.jp/asdf/seikeidan/aisatu.htm> より。

²⁵ <http://ha5.seikyoku.ne.jp/home/kumiai-n/miraku.htm> より。

オンタリオ州教育事情；カナダ滞在記（２）

中川 房代

「教育事情」というタイトルは、自分でつけたものの、大層でちょっと気恥ずかしい。たった３週間トロント近郊に滞在しただけの、しかも私個人の経験や聞きかじりに過ぎない。現地の学校を視察した訳でもないし、先生方と懇談した訳でもない。それでも、自分で体験したことを書き留めておくのは大切な気がして、また、少しでも皆さんに参考になることがあればと思って書いている。

先号では、カナダでの移民政策としての英語教育 LINC (Language Instruction for Newcomers to Canada)について書いた。LINC について、改めてサイトを見ると、こんな風に書かれている。言語の習得が「key」だと謳い、権利として国の政策で保障されていることが分かる。

Language is the key!

The Government of Canada, in cooperation with provincial governments, school boards, community colleges, and immigrant and community organizations, offers free language training across the country for adult permanent residents. In most provinces, the name of the program is LINC, which stands for Language Instruction for Newcomers to Canada.



LINC コースのための LL 教室
(Sheridan College)

Language Instruction for Newcomers to Canada (LINC) Program

LINC offers both full- and part-time classes to suit your needs, and some centres offer free child care while you attend classes. Most LINC centres can also refer you to other language training classes in your area.

Remember, language classes are available for every adult in your family, not just the person who may be looking for work.²⁶

研修先の Sheridan College では、ESL や LINC の授業への参加や見学が主だったが、それ以外に、何回かのワークショップがあった。内容は、英語を第 2、第 3 言語としている幼児

²⁶ CIC(Citizenship and Immigration Canada)のサイトより
<http://www.cic.gc.ca/english/newcomer/welcome/wel-22e.html>

たちのへの英語教育の実践報告や、オンタリオ州の教育事情、特に教員養成についての講演などがあった。以下、オンタリオ州の教育事情と教員養成についての講演から少し紹介する。

カナダは、英語とフランス語が公用語で、人口の約 60%が英語が母語、約 20%がフランス語という割合で、トロント周辺は英語地域(しかし、トロントの人口の 55%は first language は英語ではないそうだ)である。小学校ではフランス語は必修科目 (secondary school は選択科目) で、1 年生から 8 年生までに 600 時間のフランス語の授業があるが、英語地域では、公用語とはいえ普段使わないフランス語はなかなか話せる段階には至らないそうだ。

教員養成については、university 4 年、teachers' college 1 年 (この期間に student teacher つまり教育実習があり、校種希望を 2 つ選択する) その後、州の試験を受け、合格すれば教員免許を受け、晴れて教員になる。しかし、その後 2 年間は、probationary という研修期間のような期間があって、この間に教員には不適であるとされるとクビになるそうだ。しかし、その期間を終えると基本的に permanent contracts 永年雇用が保障される。生徒は 9 年生が終わると全員対象の Ontario Secondary School Literacy Test という達成度テストがあり、教員はそれに生徒全員をパスさせなければならず、その苦労があること、生徒の授業態度に問題があり授業の成立が難しいこと、学校ごとの学習達成度がウェブ上に公開されるので、教員にプレッシャーがかかっていること、などがあるそうだ。小~高校の教員になるのは年月もかかり難しいため、教えてもらっていた先生の話では、大学の教員より高校の教員の方が給料が高いのだということだった。また、月に 1 回保護者会があり、公立学校でも保護者が積極的に学校運営に関わっているそうだ。

カナダに来て感じたのは、一歩外に出ると、バスの中でもスーパーの中でも、聞こえてくるのはスペイン語、イタリア語、中国語、韓国語、ポルトガル語、インドの言葉、カリブ諸国の言葉、などなど。本当に様々。世界一ともいわれる移民の国、英語が日常生活でも第 2、第 3 言語であることが分かる。共通語としての英語、伝える道具としての英語、人と人を繋ぐ媒体としての英語、そんな存在としての英語が目の前に展開されている、それを肌で感じる事ができた。これまで、e-dream-s や ACROSS のツアーでいろいろな国や地域を訪ね、その度に、その国の人々と私たちを結ぶ言葉としての英語の存在、重要性を実感してきた。今回は、加えて、その国内での共通語、生活語、生活する手段としての英語を感じる事ができた気がする。

市の短期海外派遣研修 3 年計画の 1 年目。行くなら、1 回目に行かなくっちゃ! そう思って、応募した。来年、再来年と今年の反省を元に研修内容も改良されていくのだろう。でも、「行くなら 1 回目! 多分それが一番オイシイ!」・・・そう思って行動を起こせるのは、e-dream-s での経験のお陰である。

こんなたいそうなタイトルなのに、私のつたない文章で“リアル”をお伝えできるのかなどと考えると心苦しいのですが、私が最近感じた「リアルの威力」について述べたいと思います。



10月29日は私の勤務する福岡県立ひびき高等学校の文化祭の日でした。私の勤務する学校には「ハングル」の講座があり、約30名の生徒が履修しています。毎週、韓国人の先生が本校を訪れ、講座を担当しています。文化祭のイベントのひとつとして、ハングル履修生が韓国の中学生とテレビ会議を行いました。

(<http://hibiki.fku.ed.jp/mtp/katsudou/bunkasai/bunkasai2.htm>.)相手校はECAP 2004とECAP 2005に参加していたLee Young Kapさんが勤務するソウルのヤンムン中学校です。

私たちはまだテレビ会議に慣れていないので、文化祭の前にリハーサルをすることにしました。生徒たちは韓国語で、自己紹介をしたり、いろんな質問をしたりしました。韓国には何度も行っているものの、韓国の先生方の上手な英語に甘えて、ちっとも上達しない私の韓国語力では、生徒たちが何を言っているのかほとんどわかりません。時折、ヤンムン中学の生徒たちが話す言葉に大きくうなずいたり、楽しそうに笑ったりしているうちの生徒たちがまぶしく見えました。後で聞いた話ですが、「僕はボアが好きですが、あなたはどうか。」とか、マンガ本を見せながら「このマンガは日本にもありますか。」などと話していたそうです。

リハーサルは15分の予定でしたが、生徒たちの話は尽きません。お互いに用意していた話が半分も終わらないうちに授業の終わりの時間になったのですが、誰もそわそわしだす人はいません。いつもの授業とは大違いです。生徒はみな、ヤンムン中学の生徒たちが写っているスクリーンに釘付けになっていました。



インターネットを介してとはいえ、こんなふうに生に会話できることのインパクトは大きいのだなあと思ったことが、私が最近感じた「リアルの威力」なのですが、もちろん、教材はすべて本物、実物がいいと言っているわけではありません。生徒の実態、あるいは教室

や授業の実情に応じて、現物を模したものや状況が学習に適していることも大いにあると思います。けれども、毎日教室の中で授業をしていると、本物や実物のことをついつい忘れてしまいそうになります。そんな状況を避け、教室の中に少しでも”リアル”を取り入れるために、ALTと一緒にチームティーチングをしたり、いろんな「実物」を持ち込んだりしてきました。そして、今はITのお陰で、教室にいながらにして、海の向こうにいる同年代の子供たちとお互いの顔を見ながらリアルタイムに会話ができるようになり、教室内の”リアル”がうんと進化したように思います。休み時間が終わってしまうというのに、スクリーンを見つめ、会話をやめようとしないう生徒を見ながらそんなことを思っていました。



今月の終わりには、同僚と一緒にヤンムン中学校と高校を訪問します。今後のテレビ会議について話し合うためです。もちろん、わざわざ行かなくてもテレビ会議で話し合いはできるのですが、今後継続的にプロジェクトを進めていくには、お互いの学校を訪問しあって話し合いを進めていくことが必要だと思ったからです。2月にはLeeさんが我々の学校に来ることになっています。今回私たちは、生徒が書いたヤンムン中学校の生徒たち

への手紙を渡したり、日本や日本語についての授業をしたりして、交流をしてみたいと思っています。いろんな形で”リアル”を補いながら、このテレビ会議のプロジェクトを進めていけたらいいなと思っています。

@aglance の使用例紹介

道面 和枝

@aglance の掲示板でも簡単に紹介したのですが、中学校で、@aglance の写真を活用している例を2つ紹介します。

(1) 「世界の写真コーナー」を設置

学校で一番人通りの多い階段の踊り場にある掲示板の一角に、@aglance の写真を紹介するコーナーを設けました。



写真の内容と枚数：週ごとの「テーマ」を設け，2～4枚。ラミネートする。

「テーマ」は，「世界の子どもたちの夏休み」，「学校生活」，「PCの授業」，「ハロウィン」，「カナダの国紹介」(新しいALTの出身地)など。

生徒にとって身近な話題，他教科とのリンク，ハロウィンやクリスマスなどのイベントを先取りして掲示する予定。

更新日：毎週月曜日

毎月だと間があきすぎるし，枚数が多くなるので，毎週2～4枚のペースが無理なく続けられそうだと思います。

他の掲示物：「世界の写真コーナー」，「テーマ」などのタイトル，世界地図，@aglanceのサイトを紹介する説明文

PR：学校朝会や学校だよりなどで，「世界の写真コーナー」を紹介する。

2学期からのスタートですが，生徒は教室移動の途中や掃除の時など，チラチラと写真を見えています。



(2) 中学2年生の授業で「写真の説明文を書く」活動

教科書で，「名所のナレーションをしよう」という課題を扱った後，その発展として，@aglanceの画像を用いて，その写真を紹介する文を書かせました。生徒になじみのある写真(世界の名所など)，日本語のキャプションに具体的な情報が多く載せてあり，生徒の手持ちの英文で書ける写真を選びました。

<授業で> 日本語の説明付きの写真を数枚ずつコピーしておく。(「スフィンクス」，

「エッフェル塔」、「自由の女神」、「万里の長城」など)

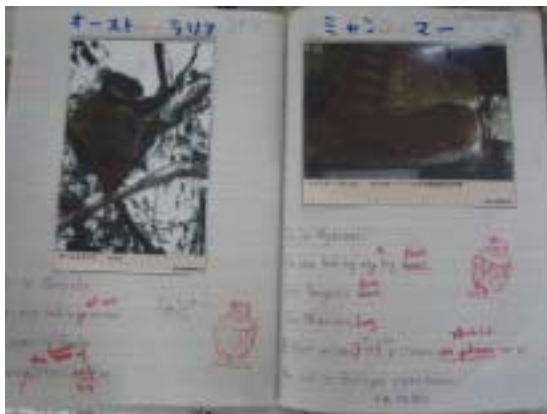
自分が気に入ったものを一枚選ばせる。

日本語の説明をヒントにして、英語で説明文を書かせる。大きさや人物など、写真から得られる情報もつけ加えさせる。

ノートに写真を貼り、下に英文を書かせて提出させる。

< 家庭学習 > @aglance のサイトを紹介し、家庭で PC が使える生徒は家庭で、(使えない生徒は職員室の PC を使わせる) 自分の好きな画像を選び、画像の説明文を「家庭学習ノート(自己表現のカテゴリー)」に書いて提出させる。

【家庭学習ノートの例】



< 生徒の作品例 > 「ピサの斜塔」 ガリレオ・ガリレイが落下の実験を行ったことで有名な大理石の円塔。ピサ大聖堂の鐘楼である。1174 年着工、1350 年完成。高さ約 55m で、南へ向かって約 5 度 3 分傾いている。1990 年から建物の安定化工事の為、非公開となっていたが、2001 年から公開再開となった。(1995.4・・・飯田佐恵)



I'm now looking at a very strange tower. It's in Italy. It's about fifty-five meters tall. People built it in 1350. It didn't open from 1990 to 2001, but it opened again in 2001. So we can see inside of the building now.

夏休みにも、「家庭学習ノート」のおすすめ学習法としてこの課題を出したところ、75 名中 20 名が取り組んでいました。(2 学期現在も続けている生徒が多くいます。英文も、写真やキャプションの説明からの情報をだんだん多く活用するようになり、バージョンアップしてきました。)

ちなみに、生徒が多く取り上げた画像は、以下のようです。

1 . ピサの斜塔

2 . ディズニー・ワールド , スフィンクス , エッフェル塔

3 . オーロラ , マーライオン , オペラハウス , 自由の女神 , 万里の長城 , コアラ
その他 , 「グラウンドゼロ」 , 「ユカタン半島のビーチ」 , 「トルコの公衆トイレ」 , 「死海」 , 「喜望峰」 , 「スペースシャトル」 など

いずれも , 生徒が知っている場所 , あるいは「海」などのテーマで検索して気に入った写真を使っていました。

< 生徒の作品例 >

(1 ページ目) 「世界一周旅行」 (世界地図に , 行き先のルートが線で書かれている。)

I'm now looking at a world map. I will go on a journey. I will go abroad. I'll go to Australia, Fiji, Easter island, America, France, Italy, Egypt, Singapore, and China.

(2 ページ目以降) それぞれの写真 (9 カ国) と英文が書かれている。

「コーラル・コースト / フィジー」



I'm now looking at the white beach and the blue sea. I want to swim in the sea. It's beautiful. I can see a red boat.

「モアイ / イースター」



I'm in an island now. It has some statues. Their names are Moai. They are very big. Their faces are 3 meters tall. Why did people make them? I don't know. Can you guess why?

まさに , 部屋に居ながらにして「世界一周旅行」を楽しんでいるような作品でした。このノートのコピーも , 学校の「@ag glance 掲示板」に貼り紹介する予定です。いつか生徒のノートを会員の皆様にもお見せしたいと思っています。

編集後記

「五島の夕空」の写真には、穏やかな景色が広がり、海の向こう遠くへの繋りを感じさせてくれます。対照的に、その繋りを遮断するかのような「京ノ岳山頂のレーダー・アンテナ群」。現実に引き戻されるように冷やっとしました。(岡田かおる)